

2021年度の記録

支部事業

北海道支部

希望の大地の戯曲「北海道戯曲賞」(協力事業)

募集期間= 7月1日～9月1日

審査会= 2022年3月2日

戯曲講座

講師= ごまのはえ

9月26日・10月24日・11月27日

月いちリーディング(リーディング部と共同運営)

10月9日 オンライン

東北支部

月いちリーディング東北

11月20日/盛岡劇場 ミニホール

東海支部

第6回 俳優A賞

募集期間= 6月1日～8月15日

授賞式= 2022年2月13日 うりんこ劇場

《劇王》のためのナビイチリーディング

10月18日 G/PIT

Jr. ライト級チャンピオンタイトルマッチ

「劇王2022～人生を変える20分～」(協力事業)

*中止となりました

2022年2月5・6日 長久手市文化の家

関西支部

関西版月いちリーディング

9月18日、2022年1月22日

オンライン

スペシャル企画「劇作バトル！」

11月20日 ドーンセンター パフォーマンス・スペース

中国支部

第8回 中国ブロック劇王決定戦

*当初の実施日の9月、スライド開催の1月ともに中止となりました

9月19日→2022年1月30日 広島市青少年センター ホール

九州支部

月いちリーディング in 熊本

9月18日 tsukimi 無観客開催+ライブ配信

月いちリーディング in 福岡

2022年2月11日 SR ギャラリー 無観客開催+ライブ配信

沖縄支部

月いちリーディング(リーディング部と共同運営)

2022年1月29日 オンライン

文化庁「ARTS for the future」

戯曲リーディング2021 街を元気に 演劇を元気に

in 広島(中国支部)

11月7日 ゲバントホール

in 沖縄(沖縄支部)

12月11日 アトリエ Theater TEN

映像配信 12月20日～31日

主催事業

戯曲セミナー

10月～2022年3月 全23回

オンライン

戯曲セミナー研修課

[坂手洋ニクラス] [佃 典彦クラス]

[松田正隆クラス] [横内謙介クラス]

5月～2022年3月

戯曲ブラッシュアップワークショップ

「月いちリーディング」

6月19日・7月24日・9月11日・10月9日(北海道支部共同運

営)・2022年1月29日(沖縄支部共同運営)・2月26日

オンライン アーカイブ公開中

劇作家協会公開講座2021 年夏

8月21日 オンライン アーカイブ公開中

第27回劇作家協会新人戯曲賞

募集期間= 6月1日～7月1日

最終審査会= 12月12日

座・高円寺2 無観客開催+ライブ配信

「優秀新人戯曲集2022」

12月刊行

リーディングフェスタ2021 戯曲に乾杯!

プレビューリーディング= 11月26日収録

オンライン 12月7日～15日公開

清水邦夫戯曲リーディング= 12月11日

座・高円寺2 無観客開催+ライブ配信 アーカイブ公開中

劇作家協会のナカミ

10月～2022年3月

YouTube アーカイブ公開中

高校演劇委員会+東北支部

シンポジウム2022「11年目だから語りたい、震災演劇」

オンライン アーカイブ公開中

「ENGEKI: Japanese Theatre in the New Millennium 7」

2022年3月刊行

戯曲デジタルアーカイブ

常時公開

声明・賛同

「ロシアによるウクライナ侵攻に対する反対声明」

2022年3月4日付け 有志により発表

国際演劇評論家協会日本センター(AICT)

「ロシア軍によるウクライナ侵攻に際して」

2022年3月7日付け 有志により賛同

他

演劇緊急支援プロジェクト

鶴屋南北戯曲賞(協力)

2022 年度の組織構成

各部の担当理事と委員長

法務部 平田オリザ

言論表現委員会 田辺 剛
著作権管理委員会 ビンク地底人 3 号

教育部 鹿目由紀

教育普及委員会 檜原 拓
高校演劇委員会 畑澤聖悟

出版・広報部 桑原裕子

アーカイブ委員会 黒澤世莉
広報委員会 松村 武

企画事業部 古川 健

人材育成委員会 山田裕幸
劇場委員会 赤澤ムック

総務部 高羽 彩

コンプライアンス委員会 関根信一

国際交流部 土田英生

国際交流委員会 前川知大

地域交流部

部長・支部会代表 くらもちひろゆき

理事会直轄

組織改革委員会 委員長：平田オリザ
コロナ対策委員会 担当理事：土田英生 委員長：黒澤世莉

支部運営体制

北海道支部

支部長 南参 副支部長 遠藤雷太
顧問 齊藤雅彰 事務局長 嶋 智子

東北支部

支部長 くらもちひろゆき 副支部長 文月奈緒子
事務局長 遠藤雄史

東海支部

支部長 渡山博崇 副支部長 天野順一郎
事務局長 斜田章大 会計 アンタリウタロウ
広報 初瀬川幸次郎

関西支部

支部長 棚瀬美幸 会計 南出謙吾
運営委員 上坂京子 ごまのはえ 高橋 恵 田辺 剛
はしぐちしん 樋口ミユ 村上慎太郎 横山拓也
事務局長 秋津ねを

中国支部

支部長 藤井友紀 副支部長 武田宜裕
会計 山田めい 事務局長 岩崎さえ

九州支部

支部長 泊 篤志 副支部長 永山智行
理事 福田修志 事務局長 池田美樹
事務局員 古殿万利子

沖縄支部

支部長 田原雅之

2021 年度日本劇作家協会プログラム

5 月 16 日～23 日

劇団チャリT企画

『うちのばあちゃん、アクセルとブレーキ踏み間違えた』

作・演出＝檜原 拓 (chari-T)

6 月 13 日～20 日

TOKYO ハンバーグ『愛、あるいは哀、それは相。』

作・演出＝大西弘記

6 月 23 日～27 日

劇団フライングステージ

子どもと大人のフライングステージ

『アイタクテとナリタクテ／お茶と同情』

作・演出＝関根信一

6 月 30 日～7 月 11 日

劇団扉座『解体青茶婆』

作・演出＝横内謙介

8 月 12 日～8 月 22 日

カムカムミニキーナ『さなぎ』

作・演出＝松村 武

11 月 4 日～11 日

JACROW『廻る礎』

作・演出＝中村ノブアキ

11 月 19 日～28 日

燐光群『シアトルのフクシマ・サケ（仮）』

作・演出＝坂手洋二

1 月 26 日～30 日

ニットキャップシアター『チェーホフも鳥の名前』

作・演出＝ごまのはえ

2 月 3 日～13 日

*上演は初日のみで、4 日以降は中止となりました

Makino Play『モンローによろしく』

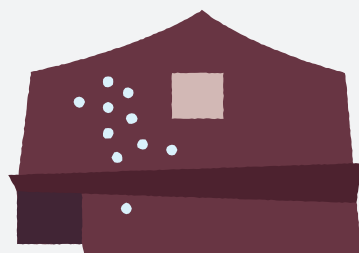
作・演出＝マキノノゾミ

3 月 3 日～3 月 13 日

OFFICE SHIKA PRODUCE

雑踏音楽劇『ネオンキッズ』

作・演出＝丸尾丸一郎



2022 年度 日本劇作家協会プログラム



2019年 2月『春夏秋冬』 YCCヨコハマ創造都市センター 撮影: 大倉英揮

世田谷シルク『春夏秋冬』

作・演出・振付=堀川 炎 4月20日(水)~24日(日)

01



2021年 12月『香港スケッチ・ダンスインプロ公演』 構成・演出=坂口阿紀
音楽=緒方桃子 ALR Theatre 撮影: 今宮多力香

香港スケッチ実行委員会『音楽劇 香港スケッチ』7月6日(水)~10日(日)

作・音楽=緒方桃子 演出=坂口阿紀 音楽監督=羅 健邦
美術=トクマスヒロミ 振付=三枝宏次・今宮多力香

04

2021年 12月 扉座 40周年記念公演『ホテルカリフォルニア-私戯曲 県立厚木高校物語-』
紀伊國屋ホール



扉座『神遊(ころがよい) -馬琴と華山-』

作・演出=横内謙介 6月8日(水)~19日(日)

02



カムカムミニキーナ『ときじく~富士山麓鸚鵡鳴~』

作・演出=松村 武 8月4日(水)~14日(日)

05



2021年 11月『廻る礎』 座・高円寺1 撮影: 鈴木 淳

JACROW『鶏口牛後』

作・演出=中村ノブアキ 6月23日(水)~30日(木)

03



燐光群『片山さんのドライブ』(仮)

作・演出=坂手洋二 11月4日(金)~13日(日)

06



「日本劇作家協会プログラム」とは、杉並区とパートナーシップ協定を結ぶ日本劇作家協会が、会員の応募作の中から推薦し、座・高円寺の年間ラインアップとして上演される作品です。2022年度は11企画を予定しています。



2019年11月『人間と、人間と似たもの。』
作・演出=大西弘記 座・高円寺1 撮影:ありせさくら

TOKYO ハンバーグ + 演劇ネットワーク@丸尾合同企画 Vol.4

『青空から遠くはなれて』(仮)

作=丸尾 聡 演出=大西弘記 11月16日(水)~23日(火)・(祝)

07



2021年5月『みえないランドセル』 アゴラ劇場 撮影:石崎五義雄

演劇集団 Ring-Bong 『さなぎになりたい子どもたち』

作=山谷典子 演出=藤井ごう 2023年1月18日(水)~22日(日)

09



2018年10月『ミカンの花が咲く頃に』 作=釘本 光 演出=西山水木
アトリエファンファーレ高円寺

劇団 HOTSKY 『ほおずきの家』

作=釘本光 演出=横内謙介 2023年1月11日(水)~15日(日)

08



2022年3月 雑踏音楽劇『ネオンキッズ』 座・高円寺1 撮影:和田咲子

OFFICE SHIKA PRODUCE 『ダリとガラ』

脚本・演出=丸尾丸一郎 2023年3月2日(水)~12日(日)

10

2018年2月 MU『このBARを教会だと思ってる』 作・演出=ハセガワアユム 下北沢駅前劇場



視点『SHARE'S』 2023年3月15日(水)~21日(火)・(祝)

MU 作・演出=ハセガワアユム

Antikame? 作・演出=吉田康一

2019年11月 Antikame?『微かなひかりに満ちている』 作・演出=吉田康一 劇場 MOMO



出場団体募集企画! 複数のカンパニーで劇場をシェアする新しい試みです。
ハセガワアユムと吉田康一による共同プロデュース。

11



編集後記

今号は連載を休止し、簡易版の発行となりました。
年度末発行の予定が新年度にずれ込んだため、編集のスピードを優先したのです。
「あの連載、楽しみにしてたのに」と残念に思いの方もいらっしゃるかもしれません。
申し訳ありません。心よりお詫びいたします。

さて、1993年の設立より29年。
2022年春から日本劇作家協会は新体制がスタートしています。
設立当初、モノクロ8頁だった会報「ト書き」は、いまや毎号60頁近いオールカラー誌に進化しました。全国各地で劇作に励む皆さんのさまざまな意見や視点が集まる良き交差点であることを目指し、特にコロナ下においては、協会員の交流の「場」としての大きな役割を果たしてきたと自負しております。
新体制のもと、旧広報部「ト書き編集部」の仕事は、出版・広報部のワーキンググループに引き継がれます。
新しい会報「ト書き」にご期待ください。
そしてこれからも、ご協力、ご愛読、よろしくお願いします。

会報「ト書き」編集部

会報「ト書き」の全ページが、
Web サイトでご覧いただけるようになりました

<http://www.jpwa.org/main/report>

539本の戯曲が読める！

戯曲デジタルアーカイブ

<https://playtextdigitalarchive.com>



劇作家協会の YouTube

←公式チャンネル

<https://www.youtube.com/c/JapanPlaywrightsAssociation>

月いちリーディング専用チャンネル▶▶

<https://www.youtube.com/c/tsuki1reading>



日本劇作家協会賛助会員

法人(団体)

俳優座劇場
文学座
水戸市芸術振興財団
劇団ひまわり
NHK 番組制作局
松竹株式会社
東宝株式会社
劇団NLT
ワタナベエンターテインメント
オフィス・マキノ

個人

水谷内助義
岡田 潔
福井健策
福島明夫
渡辺美佐子
ボイド真理子
小堀 純
上本浩司
ニシムラタツヤ
小野隆志

(入会順)

正会員の異動 (2022年2月～2022年3月)

新入会員

中村 誠 鈴木菜美 和久内明 Azuki KAEDE 八木橋努

退会

校倉 元 景山伸子 河野ミチユキ 西風重遠 松田清志 柳井祥緒

逝去

吉永仁郎

入会のご案内

日本劇作家協会は1993年の設立当初より、入会の条件は「自らを劇作家と認めた人」であることのみで開かれた協会です。2022年度末の会員数は約580名。
上記の条件さえ満たせば、居住地、年齢、プロ・アマを問わず、どなたでもご入会いただけます。Webサイトの入会フォームよりお申込みください。フォームがご利用になれない場合は、事務局までお問合せください。
[入会金] 3千円 [年会費] 1万2千円

ご支援のお願い

日本劇作家協会は、著作権や上演料についての提言、新人戯曲賞やワークショップを通じた新人の発掘・育成、戯曲セミナーなどの普及活動、英訳・仏訳戯曲集の出版、戯曲デジタルアーカイブの運営など、多岐にわたる事業を行っています。ですが非営利目的の団体として、資金的な問題を常に抱えております。活動継続のためにぜひご支援を賜りますようお願い申し上げます。

[一般寄付] 一口3千円以上

[賛助会員]

個人年会費・一口1万5千円 / 団体年会費・一口5万円

賛助会員には以下の特典があります。

- 会報など、協会からの情報・案内の送付
- 毎年行う新人戯曲賞の最終候補作を書籍にした、「優秀新人戯曲集」の無料送付
- 劇作家大会や公開講座など、協会主催イベントへのご招待

劇作家協会の事業等にご協力ください

劇作家協会では多岐にわたる事業を行っており、幅広い会員の方にご参加いただけるよう、各部・各委員会は努めています。
コロナ禍以降、オンラインで会議・業務を進めることも多くなりました。事業にご興味をお持ちの方は、居住地にかかわらずお問い合わせください。

お問合せ 劇作家協会事務局
03-5373-6923 office@jpwa.jp

会員メールマガジン配信中！

劇作家協会の最新情報や優待公演案内をお届けするメールマガジンを配信しています。アドレスのご変更による不着が目立ちます。お手元に届いていない方は事務局までお知らせください。

“ト書き”誌面に広告を掲載しませんか？

会報“ト書き”は、約580名の会員・賛助会員に加え、各地の演劇関係団体等にお送りしています。対象の明確さが、会報という媒体の強みです。

[参考] 中面掲載 / 2分の1ページ / カラー

料金：¥44,000 (消費税込み)

他サイズにつきましてもご相談に応じます。

ロシアによるウクライナ侵攻に対する反対声明

私たち日本劇作家協会有志は、ロシアによるウクライナ侵攻を強く非難します。

誰も殺されてはなりません。演劇は2000年以上前から、人間の命をもっとも尊いものと考え、異なる思想を持った人間と人間がお互いの自由を守りながら共存していく知恵を追求してきました。ロシアはアントン・チェーホフという優れた劇作家を生み出した国です。その知恵は国境を超え、時を超え、現代に生きる私たちの未来をも照らしてくれています。その国で今、戦争反対の言葉が封じられ、望まない戦争に参加させられる人たちがいることも大変遺憾に思います。

私たちはロシア政府に対し速やかな軍事行動の停止と対話による交渉を求めます。

そして、この残酷な行為をやめさせるために、芸術を通してつながった仲間たちと、胸を痛めている世界中のすべての人々と連帯し、立ち上がることを望みます。

2022年3月4日

一般社団法人日本劇作家協会 会長 瀬戸山美咲
日本劇作家協会 有志

国際演劇評論家協会日本センター (AICT)

「ロシア軍によるウクライナ侵攻に際して」への賛同について

一般社団法人 日本劇作家協会有志は、国際演劇評論家協会日本センター (AICT) が2月26日付けで発表した、「ロシア軍によるウクライナ侵攻に際して」に賛同いたします。

2022年3月7日

一般社団法人日本劇作家協会 会長 瀬戸山美咲
日本劇作家協会 有志

英訳戯曲集 第7巻刊行！

ENGKEKI:
Japanese Theatre
in the New Millennium 7

Bottomless (ソコナイ図)

作：筒井 潤 訳：Tomoyuki Arai

The Monkey Slide Tree —In the Viral Days of Corona (さるすべり〜コロナノコロ〜)

作：渡辺えり 訳：Mari Boyd

On the Street Vol. 5 —Tokyo Lockdown (路上5- 東京自粛)

作：川村 毅 訳：Sarah Macdonald

Love—No Filter (いびしない愛)

作：竹田モモコ 訳：Jeremy Kuhles

文化庁委託事業「令和3年度次代の文化を創造する新進芸術家育成事業」
編集＝一般社団法人 日本劇作家協会

2021年を対象とする第25回鶴屋南北戯曲賞は、第1次審査でノミネートされた5作品を対象に、2022年1月18日に第2次選考会が開催され、受賞作は以下に決定しました。

受賞作

岡田利規

『未練の幽霊と怪物 —「挫波」「敦賀」—』

ノミネート作

古川 健 『帰還不能点』

上田久美子 『桜嵐記』

岡田利規 『未練の幽霊と怪物 —「挫波」「敦賀」—』

内藤裕子 『灯に佇む』

横山拓也 『ジャンガリアン』

2021年12月17日の第1次選考会でノミネートされた作品は上記の通り。
(上演順)

選考委員

選考は現役の演劇記者にお願いしており、第25回は以下の各氏でした。
山口宏子(朝日新聞) 飯塚友子(産経新聞) 中村正子(時事通信)
内田洋一(日経新聞) 内野小百合(報知新聞) 小玉祥子(毎日新聞)
祐成秀樹(読売新聞)

主催＝一般財団法人 光文文化財団
協力＝一般社団法人 日本劇作家協会

第25回 鶴屋南北戯曲賞 受賞作決定！